

公立大学法人横浜市立大学における認定留学に関する要綱

制 定 平成 18 年 11 月 1 日

最近改正 平成 29 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、横浜市立大学学則第 28 条および横浜市立大学大学院学則第 14 条でいう学長が許可する留学のうち、横浜市立大学が本学の公式プログラムによらない外国の大学への留学について定め、留学先において勉学・生活を体験させることにより、国際的な視野を備えた学生を育成することを目的とする。

2 前項でいう外国の大学とは、外国における正規の高等教育機関等で学位授与権を有するもの又はこれに相当する教育研究機関とし、語学研修機関は含まない。

(出願)

第 2 条 出願できる学生は、原則として、本学学部及び大学院に 1 年以上在籍している正規生で、外国の大学の入学許可等を既に得ている者及び得ることが確実な者とする。

2 出願する学生は、留学開始の 3 か月以上前までに次の書類をグローバル推進室へ提出しなければならない。

(1) 留学願 (様式 1)

(2) 留学計画書 (様式 2)

(3) 同意書 (様式 3)

(4) 留学先大学等の入学許可書

(5) 留学先大学等の概要がわかる資料

(6) その他、本学が必要とする資料

(留学許可)

第 3 条 学生が所属する学部教授会または研究科教授会は、学生の出願に対する国際交流委員会の事前審査をもとにして、当該学生が外国の大学等において学修することが教育上有益と認められるとき、学生の留学について決定する。

2 学長は、前項の審議をへて、学生の留学を許可し、決定について公示するとともに学生に留学許可 (様式 4) を発行する。

(留学期間)

第 4 条 留学の期間は、原則として 3 か月以上 1 年以内とし、この間は休学扱いしないものとする。ただし、学生から留学期間延長の願い出があった場合、学長は延長する前の期間を含め 2 年を超えない範囲で引き続き留学を許可することができる。

(学費)

第 5 条 留学中の学費は、在学中と同様の学費を本学に納付しなければならない。

(報告)

第 6 条 学生は、留学期間終了後すみやかに次の書類をグローバル推進室へ提出し、帰国の報告をしなければならない。

(1) 帰国届 (様式 5)

(2) パスポートのコピー (氏名がわかるページと出入国の記録がわかるページ)

(3) 留学先大学等が発行する成績証明書等

(単位認定)

第7条 学生が留学中に受講し修得した単位については、学部教授会または研究科教授会で教育上有益と認めるときは、横浜市立大学学則第48条および横浜市立大学大学院学則第11条にもとづく定めに従い、本学の単位として認定することができる。

(事務処理)

第8条 学生の留学に関する事務は、国際交流委員会、学部・研究科で行うもののほかは、グローバル推進室で処理する。

(実施の細目)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成18年11月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から実施する。

附 則（平成27年3月30日改正）

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

附 則（平成28年3月31日改正）

この要綱は、平成28年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から実施する

留 学 願

年 月 日

横浜市立大学長 殿

_____ 学部／研究科 _____ 学科（コース）／専攻

学籍番号：_____ 年度入学

氏名：_____ ⑩

本人住所：〒_____

電話：_____

横浜市立大学学則第28条および横浜市立大学大学院学則第14条にもとづき、下記の大学等へ留学いたしたく、許可くださるよう必要書類を添えて願い出ます。

記

1. 留学する大学等（学部／研究科等）

所在地：_____

2. 留学期間： _____年_____月_____日から

_____年_____月_____日まで _____か月間

3. 提出書類（別添）：

☐ 留学計画書（様式2）

☐ 同意書（様式3）

☐ 留学先大学等の入学許可書（留学先の長もしくはこれに準ずる立場の者が発行する許可証）

☐ 留学先大学の概要についてわかる資料

注1）以上の書類を揃えて、留学しようとする日の3か月前までにグローバル推進室へ提出をすること。

注2）留学期間中の本学への学費は、所定の期日までに納入すること。

注3）帰国後は、すみやかに帰国届（様式5）をグローバル推進室へ提出すること。

注4）留学先で修得した、単位の認定を希望する場合は、「単位認定願」を教育推進課へ提出すること。審査のうえ、教育上有益と認められた場合、本学で修得した単位として認定されることもある。

受付（担当）

／

＜様式 2＞

留学計画書

年 月 日

横浜市立大学長 殿

学部／研究科 _____ 学科／コース／専攻 _____

学籍番号：_____年度入学

氏名： _____ (印)

指導教員：_____ (印)

このたびの留学願いにもとづき、下記のとおり留学計画書を提出いたします。

記

1. 学業又は研究計画（留学先での学習・研究テーマについて、何を、どのような方法で、学習・研究するのかを具体的に記すこと。）

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

(裏面へ続く)

2. 取得予定科目

科目名	科目概要	学習期間・時間等	単位認定希望の場合、振替を希望する市大の授業科目

* 科目の概要等がわかるシラバスや授業計画を添付すること。

3. 滞在先

滞在形態： ☐ 大学の寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他（ ）

住所：

電話番号： メールアドレス：

4. 留学に関わる資金計画

収入（予定）	支出（予定）
自己資金： ¥	留学先学費： ¥
保証人負担： ¥	本学学費： ¥
奨学金： ¥	渡航旅費（往復）： ¥
（名称） ¥	生活費（ ヶ月）： ¥
その他：（ ） ¥	（住居費・食費等） ¥
	雑費： ¥
	その他：（ ） ¥
計： ¥	計： ¥

同意書

年 月 日

横浜市立大学長 殿

私は、私が保証人となっている _____ 学部／研究科 _____ 学科／コース)／専攻

学籍番号： _____ 氏名： _____

の留学に関し、下記について同意します。

保証人氏名： _____ ㊞

続柄： _____

保証人住所： 〒 _____

電話： _____

(国内緊急連絡先) * 保証人と異なる場合は以下を記入すること。

氏名： _____ ㊞

続柄： _____

住所： 〒 _____ 電話： _____

記

1. 留学に関わる財政的な責任は留学する本人及び保証人が負うこと。
2. 留学中は留学生本人の自覚と責任において行動し、万が一の病気や事故に備えた保険に加入すること。

以上

留 学 許 可 （通知）

年 月 日

_____ 学部／研究科 _____ 学科（コース）／専攻

学籍番号： _____

氏名： _____

横浜市立大学学則第28条および横浜市立大学大学院学則第14条にもとづき、下記の大学への留学を許可します。

記

1. 留学する大学等（学部／研究科等）

所在地： _____

2. 留学期間： _____年____月____日から

_____年____月____日まで _____ヶ月間

横浜市立大学
学長

印

帰 国 届

年 月 日

横浜市立大学長 殿

_____ 学部／研究科 _____ 学科（コース）／専攻

学籍番号： _____ 年度入学

氏名： _____ ⑩

本人住所：〒 _____

電話： _____

下記のとおり、留学を終了し、帰国しましたのでパスポートの写し（＊注）を添えて届けます。
記

1. 留学先大学等（学部／研究科等）

2. 留学期間： _____ 年 _____ 月 _____ 日から

_____ 年 _____ 月 _____ 日まで _____ ケ月間

3. 留学成果の概要及び自己評価等：

＊注1 氏名がわかるページと、出入国の記録がわかる部分のコピー

受付（担当）

／